

## 事務事業評価表（内部管理事務等）

1次評価日（主幹等） 26年3月31日

2次評価日（課長等） 26年3月31日

1 事業名	岡谷駅周辺地区活性化検討事業			コード	132102
2 担当部課	部等	企画政策部	課等	企画課	作成者 両角 秀孝
3 事業概要	目的体系	基本目標	快適に生活できる、都市機能の充実したまち		
		政策	計画的土地利用の推進	施策	まちの活力を高める市街地整備
		予算科目	企画事務費	業務委託	なし（直営）
		実施義務	なし（選択的事業）	国県補助	なし
		根拠法令	なし		

## ●事業の実施内容（D0）

4 事業の概要等	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
事業の概要（簡潔に）	岡谷駅の玄関口である岡谷駅周辺地区の活性化に向けて、岡谷駅南地区における公有地の高度利用に向けた取り組みを進める。		
目的	対象者	市民及び駅周辺地区利用者	
	意図	中心市街地の活性化、賑わいの創出	
5 事業の実施内容	*25年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容		
	<p>岡谷駅南土地区画整理事業により街区整備が完了している駅南地区の公有地について、民間活力の導入によりまちづくりにふさわしい土地活用の整備を促進するため、平成24年度に実施した公募により用地を売却した、(社)サン・ビジョンとの売買契約を締結し、事業者の計画実施に向けて関係部との調整を図った。</p> <p>・売却面積：4,252.61㎡、売却額333,300千円、契約日：平成25年5月9日、売主：岡谷市土地開発公社</p> <p>更にまちびらきを進めるため、駅南地区に残る区画の有効活用等に向けて、庁内組織である岡谷駅周辺地区活性化検討プロジェクトチーム会議を開催し、庁内検討を進めた。</p>		
前年度の課題への対応	駅周辺地区の活性化に向けて、岡谷駅周辺地区活性化検討プロジェクトチーム会議による検討を行った。		

## 6 ア) コストの推移

\*この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）

[単位：円]

区分	23年度	24年度	25年度	26年度(予算)
① 直接事業費	0	50,000	50,000	50,000
経常経費	-	0	0	0
臨時的経費	-	50,000	50,000	50,000
* 臨時的経費の説明	-			
② 人件費	#VALUE!	800,000	800,000	800,000
正規職員の人数（人）	-	0.10	0.10	0.10
③ 合計コスト（①+②）	#VALUE!	850,000	850,000	850,000
前年度比		#VALUE!	100.0%	100.0%
財源				
一般財源	#VALUE!	850,000	850,000	850,000
内訳 特定財源	-	0	0	0
* 特定財源の説明	-			
④ コストに関する補足説明	-			

## イ) 負担金、補助金、交付金の状況

[単位：件、円、%]

負担金補助金		23年度	24年度	25年度	26年度(予算)
なし	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				

	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア)の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	0	0	0	0
	割合	#DIV/0!	0.00%	0.00%	0.00%

## ●改善の内容 (ACTION)

### 7 具体的な課題と改善

課題	<p>(事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間活力の導入による駅南地区の高度利用を進めることで、岡谷駅周辺地区全体の活性化につなげていく必要がある。</li> </ul>
	<p>(上記の課題をふまえて26年度以降に実施する、具体的な改善の内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岡谷駅南地区の残る区画の対応については、建設水道部を中心に都市計画決定している都市計画駐車場の位置付けの見直しを進め、まちづくりに向けた次の土地活用に関する検討を深める。</li> </ul>
改善方法	
改善開始時期	平成26年4月から

## ●次年度の計画 (PLAN)

8 次年度の方針	継続して実施	9 施策評価による26年度の優先度 *H24年度施策評価表より転記すること	B
----------	--------	--	---